

実りの3学期

「家のぶどう畑には私の全財産が埋めてある。何があっても畑を手放すな」年老いた農夫が、死期に際して3人の息子呼んで話しました。父の死後、息子たちは先を争って掘り返しました。ぶどう畑の隅から隅まで地中深く掘り返しました。財産は何ひとつ見つかりませんでした。翌年その畑は大豊作になりました。長男はぶどうを売り、次男は染め粉をつくり、三男はぶどう酒をつくり、やがて3人は幸せな家族を築きました。～インソップ物語「農夫とその子ども」～

ところで、子どもの教育は、田畑を耕す営みに似ています。知を耕し、学びの習慣を身に付けさせ、分かる・できる喜びを味わわせます。そして、徳を耕し、豊かな情操を育み、よりよい人間関係を形成させます。さらに、路を耕し、生き方の基本を身に付けさせ、他者とのよりよい関係を築きながら自分の進むべき路を見つめさせます。田畑と同じようにどれだけ愛情を込めて精魂を込めて耕したかで実りが決まります。

いよいよ3学期、1年間の学習と生活をまとめる大切な学期です。これまでの成果を振り返りながら、個々の成長を実感させます。進学や進級という「ひとつの区切り」を見据えながら、今春に大きな期待が持てるようになります。職員一同、7名の子どもにとって「実りの多い3学期」であることを願っています。

本年もよろしくお願いいたします。



学習発表会について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、3学期の始業が1週間遅れました。今後、感染予防を徹底するとともに、授業時数を確保するため、学校行事等を中止したり、規模を縮小したりする対応を迫られています。

そこで、本年度の学習発表会については、以下のとおり実施予定です。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

1. 日時 令和4年2月6日(日) 9:30~11:00
2. 場所 円小学校体育館
3. 参観者 保護者のみとする。
4. その他 ◇ 作品展示は児童作品のみとする。
◇ 感染の再拡大により臨時休業になった場合は学習発表会を中止とする。



津波警報って…

日付が変わった間もなくのこと、けたたましいサイレン音で目が覚めました。スマホには「津波警報」の文字、防災無線では「すぐに高台に逃げてください」と連呼する声。これは現実なのだろうかと身支度をしていると、小学校に多くの集落民が避難しているとの連絡を受けました。すぐに職員室や校長室、普通教室を避難所として開放しました。消防団や青壮年団、婦人団が中心になり、体の不自由な方々の避難補助や安否確認が進みました。空調施設により寒さをしのぐことはできましたが、避難所開設にあたっては、さまざまな課題が明らかになるよい経験となりました。

1960年のチリ地震の報告書には、河口から1.5kmの県立病院まで船が流されたとの証言があります。笠利町や龍郷町周辺では、沖合1kmまで潮が引いたそうです。

する勇氣・しない勇氣

3学期始業式では「勇氣」についてお話ししました。子どもたちには「本当の勇氣」をもってほしいです。私は勇氣には2通りあると思っています。ひとつは「する勇氣」です。挑戦したり困難に立ち向かったり、いろいろなことを克服するためには「する勇氣」が必要です。もうひとつは「しない勇氣」です。何千メートルもある高山に登る登山家は、何ヶ月もかけて訓練し、たくさんの資金をかけて準備します。世界の山々を制覇した有名な登山家である野口健さんがある山に登っていたときのことで。もうすぐ頂上というところで、天候が悪化し猛吹雪に見舞われました。それまでの努力や苦勞を思うと引き返すことはできない。応援してた人たちによる報告ができない。ここまで来たんだから最後まで挑戦しようという帯同メンバーもいる。いろいろ悩んだ野口さんは下山することを決断します。この状況では自分だけではなく、仲間の命も失ってしまうと考えたからです。失望の中での大きな決断でした。これが「しない勇氣」です。あきらめずにこつこつ頑張る「する勇氣」、そして自分で判断して「しない」と決める「しない勇氣」、日々の生活の中で、この2つの勇氣をもつ子どもになってほしいです。



2月の行事予定

日	曜	行事名等
6	日	学習発表会
7	月	振替休日
12	土	土曜授業日
17	木	新1年生体験入学・入学説明会
20	日	町民フェア(※中止)